

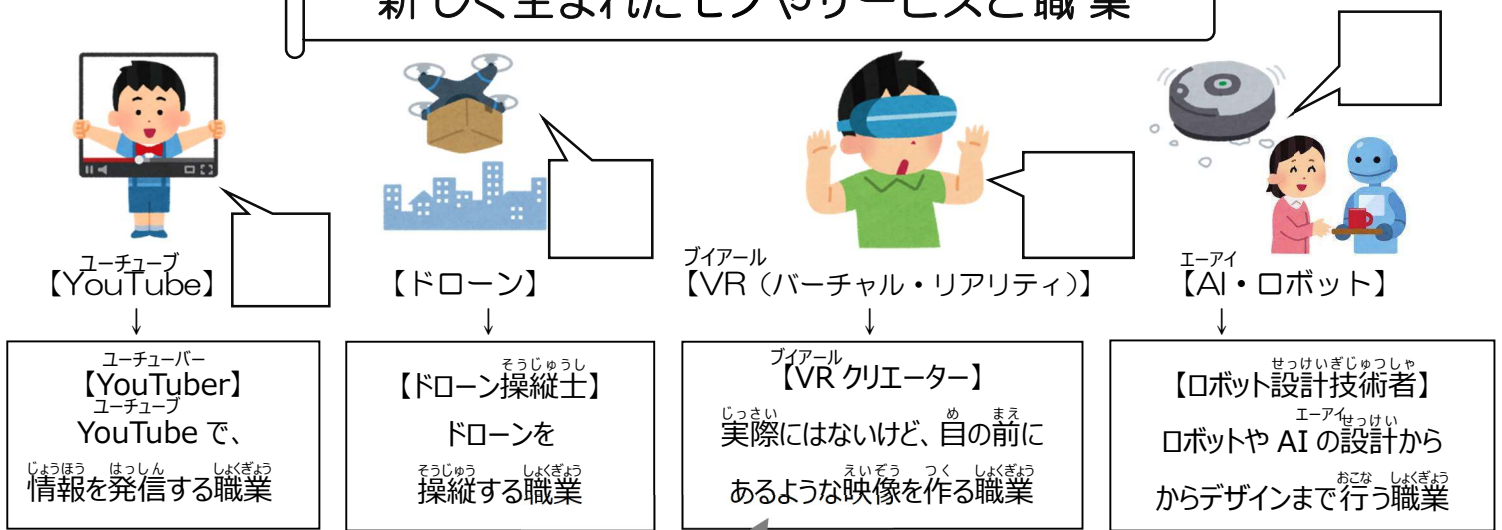


# キャリアナビだより ミライのとびら

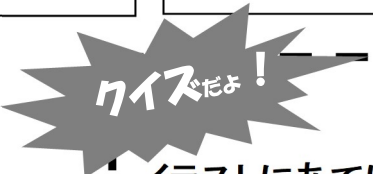
令和3年7月  
キャリアナビゲーター  
中村 彩可

世の中では技術の進歩により、様々なモノやサービスが生まれたことで、生活はますます便利になっています。そして、新たなモノやサービスが生まれたことで、新しい職業も生まれています。新しく生まれたものの共通点は、どれも「こんなのもあったらいいな、や「こんなことが必要とされている」というところから生まれているということです。

## 新しく生まれたモノやサービスと職業



【自動運転車を遠隔操作する人】  
自動運転車を車から離れた場所から  
コンピュータを使ってコントロールする職業



イラストにあてはまる説明は、次のうちどれでしょう。

- ① 荷物を運ぶことができる。
- ② 挨拶や会話をしたり、家事を手伝ったりすることができる。
- ③ インターネットを利用して自由に情報を発信できるサイト
- ④ 自動で加速や減速をしたり、ハンドル操作したりすることができる。
- ⑤ 目の前とは違う世界を見たり、体験したりすることができる。



## ちょっと覚えておくと良いこと

20年後の未来、約49%の職業が人工知能やロボットに代わってしまうと言われています。一方で、時代の変化と共に新しい職業も生まれています。みなさんが働くようになる頃には、「やりたい」「好き」「得意」などに加えて、「今の社会、これからの社会に必要な職業はなんだろう?と考える視点」もより重要になっていくでしょう。

コロナ禍、自粛という言葉が当たり前のように聞かれ、様々なところで制限がかかる今、それでも子どもたちは体も心も成長し続けています。VUCA 時代※と言われる今だからこそ、予測不可能で不確実な未来に向かうこれからのキャリアの考え方について、お伝えしたいと思います。

## ～ 社会環境が絶えず変化し続ける時代に必要な力 ～

**キャリアアダプタビリティ**とは、絶えず変化していく環境を柔軟に受け入れ、適応していける能力のことをいいます。日本語では**適応力**といいます。適応と聞くと外的要因がイメージとしてわかりやすいですが、キャリアアダプタビリティは、キャリアは決して受け身の姿勢ではなく、主体性や自己効力感などに基づくとしており、適応力を身に付けるために必要な次元として4つあげられています。(右図)

広義のフリーランス（業務委託で所得を得ている人）の割合は年々増え続け、現在では2000万人を超えています。終身雇用の時代を経て、社会環境の変化とともに働き方が多様化する今、変化を受け入れ、柔軟にキャリアを変えていける力が**必要**です。

総務省統計局労働力調査 基本集計（令和3年）より

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/index.html>

### 関心

自身のキャリアに関心を持ち、未来思考で考えたり、そのような態度や心掛けをもてたりしているかどうか。

### 統制

自分の未来は自分で創造するという信念と、自分のキャリアは自分で決め、自らのキャリアに責任をもつこと。自分でコントロールできること。

### 適応力を身に付けるために必要な要素

### 好奇心

新しい経験を受け入れ、様々な可能性を試す価値があるという信念と、自分と職業を適合させるための探索のこと。探究する好奇心。

### 自信

進路選択や職業選択において必要となる適切な行動を選択し遂行できるという自己効力感のこと。自分ではできるという自信。

※ **VUCA 時代**…変動性・不確実性・複雑性・曖昧性の英単語の頭文字をとった言葉で、VUCA の状態が続き、既存の価値観やビジネスモデルなどが通用しない時代のこと。



## 今年度、クラブ活動に『キャリアクラブ』ができました！

このクラブでは1年を通じて、外部の講師をお招きした活動、大学生との活動、ゲームのようなワークを行います。本クラブでは毎回違う活動を通して、子どもたちが主体的に楽しく体を動かしたり、楽しく考えたりすることを目的としています。本通信を通じて、年間5回の活動をお伝えしていきたいと思っています。1年2組の長谷川先生と一緒に子どもたちと活動していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

第1回  
6月30日

### お誕生日ワーク&ヘリウムリング&連鎖ゲームをしました！

ねらい：協力し合うこと、コミュニケーションをとることの大切さを知る。

内容：お誕生日ワーク／決められた時間内に無言で1月から順に誕生日が早い順に並ぶワーク  
ヘリウムリング／グループメンバーで人差し指でフラフープを支え、上から地面まで下ろすワーク  
連鎖ゲーム／難しいペン回しを10分間でなるべく多くの人ができるようになることを目指すワーク

感想：●他の学年の子と（あまり知らない子）このように楽しい遊びをするのには

コミュニケーションがとても大事だということがわかりました。

●意外とコミュニケーションをとらないとむずかしくて、コミュニケーションは大切だと思った。

●コミュニケーションがあるとたのしいし、何でもできる気がする。

ペン回しを児童同士で教え合っている様子

